

ほけんだより 臨時号

千早小吹台小
ほけんしつ
2014. 10. 27

お家の方へ

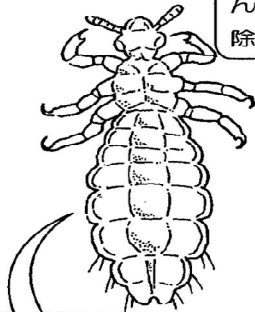
アタマジラミの感染防止にご協力ください！

本日、アタマジラミの発生についてのお知らせを配布させていただきました。学校でも様子を確認させていただき、疑いのある場合は、担任からご家庭へお知らせをしています。そこで、今一度ご家庭でアタマジラミについてご確認いただきますようお願いいたします。

●アタマジラミとは●

アタマジラミは、ノミやカのような吸血昆虫で、成虫、幼虫、ともに頭皮から血を吸います。血を吸われた側頭部から後頭部にかゆみがでます。アタマジラミから病気がうつることはありません。

感染経路は、頭や身の回りの物から、他の人の頭にアタマジラミが移動することにより、寄生が起こります。(頭同士をくっつけあう、寝具・帽子・タオル・ブラシ等を共有する、衣類を他の人の物と重ねて置く等)



卵：髪にしっかりとついていて指で触ってもなかなかとれません。通常のシャンプーでは取り除けません。

成虫：ふつうのシャンプーで取り除けます。

ヘアキャスト：頭皮の脂肪などがついたもの。指でも動きまわし、シャンプーでとれます。

ヘアキャストは卵と見間違えやすい

●アタマジラミの見つけ方●

ポイント

髪に付着している卵を見つけてください。

耳の周囲からえりあしにかけて多くみられます。

毛の根元付近に付着していることが多いです。

卵は0.5mm程度の白い楕円形です。

(成虫は動きが速く、見つけにくいので卵を探します。)

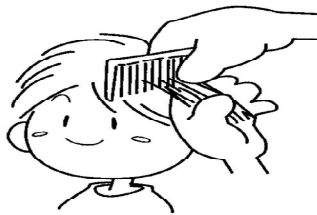


●アタマジラミの対処法●

☆卵を見つけたら、薬局にある薬剤で駆除するか、皮膚科を受診してください。薬局では、アタマジラミを駆除するための、スミスリンシャンプーや、スミスリンパウダーが販売されております。約10日間、3日に一度の使用を3～4回繰り返し使用することが目安です。説明書をよく読み、用法容量を守ってお使いください。また、家族にも感染している可能性もありますので、よく調べて、感染していたら同時に駆除する必要があります。

☆卵はスキグシ(目の細かいくし)を使って10日間、全て取り除いてください。取りにくい場合は、切り取ってください。薬剤では、幼虫・成虫は駆除できますが、卵の駆除はできません。

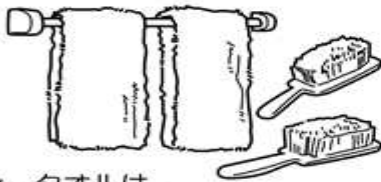
生え際から2から3センチ
幅で髪をとり、すきます。



すきぐしは1回ごとに洗面器で洗うか流水でよくながしましょう。



身のまわりの掃除も重要



ブラシ、タオルは、
家族でもそれぞれの専用のものを用意。



枕カバー、シーツは毎日取り替える。



シーツやタオルは熱めのお湯に
10分ほどつけて洗うこと。



部屋のそうじも念入りに。

アタマジラミは清潔にしている場合でも、接触の機会があれば、誰でも感染する可能性があります。予防のためにも、ご家庭で定期的にお子様の頭を注意深く見ていただくよう、ご協力お願い致します。今後も感染状況の把握と感染拡大防止のため努めたいと思いますので、発見された場合は、必ず学校にご報告ください。